

宮城県感染症発生動向調査情報

2021.5.24 ~ 2021.5.30 - 第21週 -

令和03年06月03日発行

1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾 病	保 健 所							仙台市 患者数	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第18週	第19週	第20週	第21週
水痘			2 0.40				2 0.40	6 0.22	10 0.17	217				
流行性耳下腺炎		1 0.10	1 0.20				1 0.50		3 0.05	62				
感染性胃腸炎	11 2.75	28 2.80	6 1.20	6 3.00	4 1.33	9 1.80		75 2.78	139 2.40	2,676	◎	◎	◎	◎
手足口病		1 0.10						3 0.11	4 0.07	26				
伝染性紅斑			1 0.20						1 0.02	22				
突発性発しん		1 0.10	6 1.20	1 0.50	1 0.33	6 1.20		12 0.44	27 0.47	555	レ		○	○
ヘルパンギーナ									0 0.00	3				
インフルエンザ									0 0.00	10				
咽頭結膜熱		1 0.10	10 2.00	1 0.50	1 0.33			5 0.19	18 0.31	257				
流行性角結膜炎								2 0.33	2 0.17	24				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1 0.25	4 0.40					4 0.80	11 0.41	20 0.34	502				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	2				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎							2 2.00		2 0.17	21				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	22 5.50	31 3.10	4 0.80	1 0.50	8 2.67	2 0.40	1 0.50	67 2.48	136 2.34	502	○	○	○	◎
感染症胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	1				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1		1										
	川崎病													
	不明発疹症								4					

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む機関定点報告) 0例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

仙台南管内 男性2名
結核(無症状病原体保有者)
塩釜管内 女性1名
大崎管内 男性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

塩釜管内 男性1名(O26, 第20週)

4類感染症: 報告なし

5類感染症: アメーバ赤痢

仙南管内 男性1名(第20週)
カルバペネム耐性腸内細菌感染症
仙台南管内 女性1名 (*Klebsiella pneumoniae*)
梅毒
仙台南管内 女性1名
破傷風
仙台南管内 男性1名

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症

仙南管内 男性3名, 女性1名
塩釜管内 男性4名, 女性8名
大崎管内 男性3名, 女性3名
登米管内 男性2名
石巻管内 男性4名, 女性2名
仙台南管内 男性1名(第10週)
男性22名, 女性20名(第11週)
男性18, 女性14名(第13週)
女性2名(第20週)
男性28名, 女性21名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

警報・注意報の発令はありません。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

新型コロナウイルス感染症患者より
石巻管内 第21週採取分 SARS-CoV-2 3件
腸管出血性大腸菌感染症患者より
塩釜管内のO26関連 第20週採取分 O26 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定			中 間 報 告		
	第18週採取分 (5.3~5.9)	第19週採取分 (5.10~5.16)	第20週採取分 (5.17~5.23)	第18週採取分	第19週採取分	第20週採取分
RSウイルス	3件	1件	2件			
単純ヘルペスウイルス	2件	0件	0件			

4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症】

県内の陽性公表者数は、6月2日に20名となり、同日現在の累計で8894名となりました。最近の動向を1週間あたりの推移で見ると、第17週231名、第18週211名、第19週223名、第20週159名、第21週120名と減少傾向にあります。しかしながら、変異株N501Yが主流になっていることから注意が必要です。県民の皆様におかれましては、引き続き基本的な感染防止対策に心がけてください。

【RSウイルス感染症】

上下気道炎を引き起こす代表的なウイルスであるRSウイルスによる呼吸器感染症です。県内においても例年冬期に患者が多くみられていましたが、今年は第15週から報告が増加しており、今週は先週と比較すると倍増しました。特に仙南、塩釜、登米および仙台南管内で多く見られ、さらに、仙台医療センターウイルスセンターにおいて、第18週から第20週の3週にわたりRSウイルスが検出されていることから注意が必要です。今後の動向について注視してください。

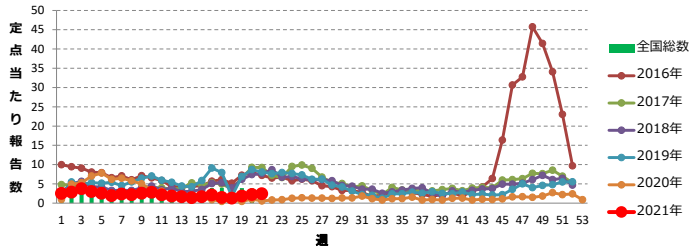
宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

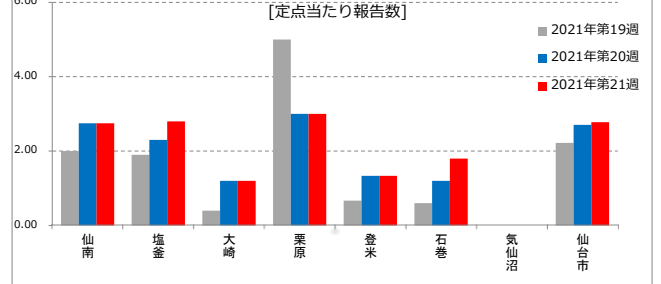
HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

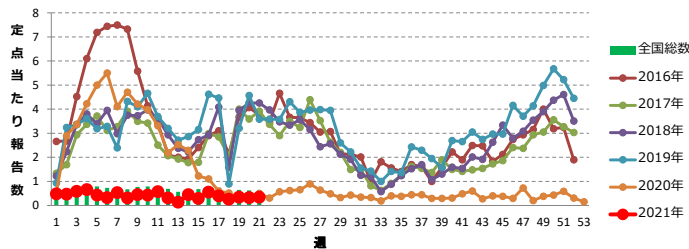
感染性胃腸炎



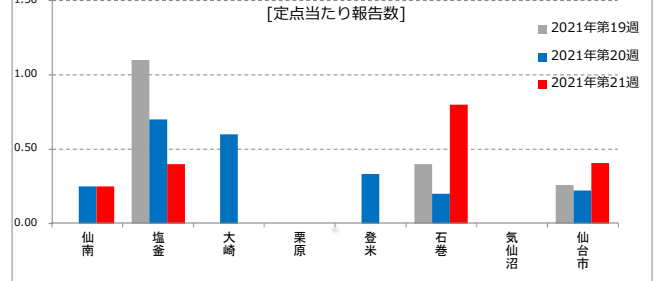
感染性胃腸炎-管内集計区分別



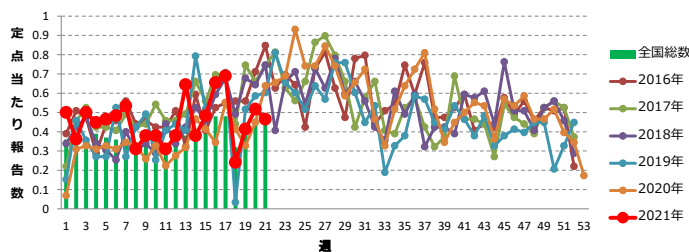
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



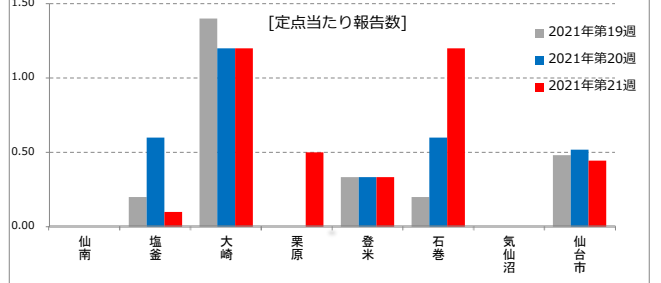
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎-管内集計区分別



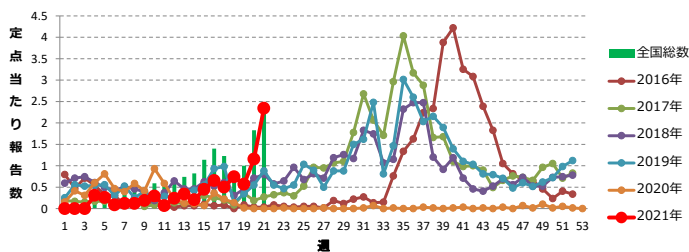
突発性発しん



突発性発しん-管内集計区分別



RSウイルス感染症



RSウイルス感染症-管内集計区分別

